

第5回おいしい水懇話会  
資料

おいしさ<sup>みが</sup>磨く 千葉の水

千葉県企業局

第5回おいしい水懇話会

令和5年7月31日(月)

・はじめに

## 1 技術的な取組

(1) プロジェクトの水質目標と実績 ..... - 1 -

(2) 残留塩素の低減化 ..... - 3 -

## 2 お客様との取組

(1) 水道出前講座..... - 5 -

(2) おいしい水検定 ..... - 7 -

(3) ホームページ・広報紙等による PR..... - 13 -

(4) インターネットモニターアンケート..... - 16 -

## 3 その他 ..... - 18 -

## はじめに

千葉県営水道（以下「県営水道」）では、安全でおいしい水道水をお届けし、お客様にこれからも安心して快くお使いいただき、水道水の満足度の向上を図ることを目的とし、令和 3 年 3 月に「安全・おいしい水プロジェクト 2021-2025」を策定しました。

本プロジェクトでは、「安全・安心」、「おいしい」、「お客様」の 3 つの観点から、「技術的な取組」と「お客様との取組」を推進しています。

本懇話会では、「技術的な取組」と「お客様との取組」についての取組内容をご報告させていただきます。

### 1 技術的な取組

「技術的な取組」では、安全・安心な水をつくり、届けるとともに、においを感じないおいしい水道水を目指すための取組を行っています。

#### (1) プロジェクトの水質目標

##### ① 令和 4 年度実績

本プロジェクトでは、お客様により安全でおいしい水をお届けするため、国が定める水質基準よりも厳しい独自の水質目標を設定しています。

水質目標の令和 4 年度実績は表 1-1-1 のとおりです。いずれの年度も、残留塩素を除き 8 項目について目標を達成しました。令和 5 年度も引き続き、原水水質をしっかりと把握し、原水水質に応じた的確な浄水処理を実施します。

表 1-1-1 プロジェクトの水質目標と令和 4 年度の実績

観点	項目	国の定める水質基準等	水質目標	令和 4 年度実績	【参考】令和 3 年度実績	
安全・安心	色度	5 度以下	1 度以下	1 度以下	1 度以下	
	濁度	2 度以下	0.1 度以下	0.1 度以下	0.1 度以下	
	総トリハロメタン	0.1mg/L 以下	0.03mg/L 以下	0.023mg/L	0.021mg/L	
	放射性セシウム	10Bq/kg 以下	不検出	不検出	不検出	
おごっく	残留塩素	0.1mg/L 以上	0.1mg/L 以上	0.56mg/L	0.56mg/L	
		1mg/L 以下	0.5mg/L 以下			
	臭気強度 (TON)	3 以下	1 以下	1 以下	1 以下	
	かび臭物質	2-MIB	10ng/L 以下	1ng/L 以下	1ng/L 以下	1ng/L 以下
		ジオスミン	10ng/L 以下	1ng/L 以下	1ng/L 以下	1ng/L 以下
有機物 (TOC)	3mg/L 以下	1mg/L 以下	0.7mg/L	0.6mg/L		

## ② 平均残留塩素濃度の推移

本プロジェクトでは残留塩素について、末端における水道水の安全性（0.1mg/L 以上）を確実に確保しつつ、においを感じないおいしい水道水を目指すため、計画期間 5 年間で 0.5mg/L 以下を目標として取組を進めています。

水質自動監視装置（図 1-1-1）60 箇所の平均残留塩素濃度の推移は図 1-1-2 のとおりです。令和 4 年度の平均残留塩素濃度は、低減化の取組や原水水質の状況などにより、0.56mg/L となりました。令和 5 年度も引き続き、安全性に十分配慮しながら低減化の取組を進めます。



図 1-1-1 水質自動監視装置の外観

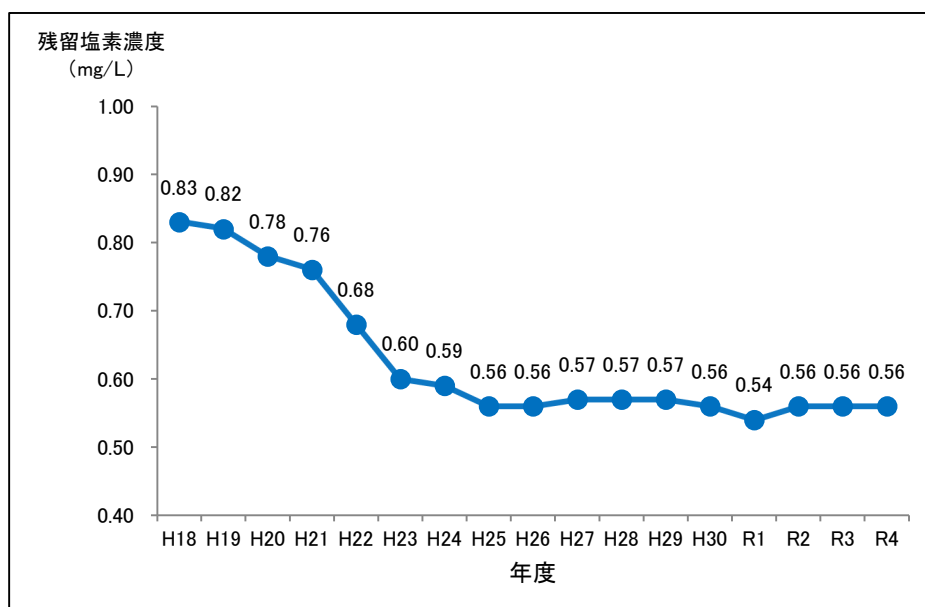


図 1-1-2 平均残留塩素濃度の推移

## (2) 残留塩素の低減化

本プロジェクトでは、技術的な取組の一つとして、「においを感じないおいしい水道水」を目指して残留塩素の低減化を進めています。

水道水は必ず塩素消毒し、蛇口における残留塩素濃度を 0.1mg/L 以上とすることが水道法令で定められています。そのため、順次配水区域毎に低減化試験を実施し、配水末端において残留塩素が確保されているかを確認した上で、浄・給水場の配水残留塩素濃度を低減しております。

この配水残留塩素濃度の低減は平成 19 年度から順次実施し、給水栓の平均残留塩素濃度は平成 18 年度の 0.83mg/L から令和 4 年度には 0.56mg/L まで低減しているところです。

### ① 令和 3 年度及び 4 年度の残留塩素低減化試験結果

残留塩素低減化試験は、主に年に 2 回（8 月頃（最夏期）、12 月頃（冬期））、浄・給水場から配水する水道水の残留塩素濃度を一定期間低減し、その期間中の配水区域末端の残留塩素濃度を連続測定装置により測定することで、水道水の安全性が確保されていることを確認する試験です。

令和 3 年度から 4 年度にかけて、柏井浄水場及び園生給水場の配水区域（図 1-2-1）を対象に、残留塩素低減化試験を行いました。

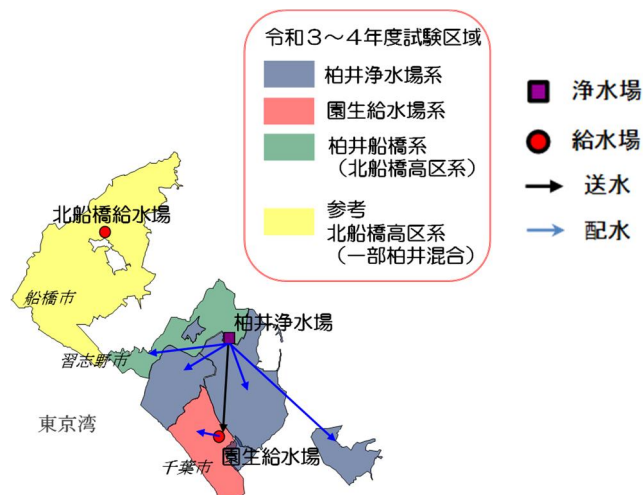


図 1-2-1 令和 3 年度及び 4 年度の残留塩素低減化試験区域

令和 3 年度の最夏期試験は、配水区域の一部に残留塩素濃度の低い箇所が見つかったため、配水残塩は低減せずに、残留塩素濃度の測定のみ行いました。

冬期試験においては、最夏期試験の際に見つかった低残塩の箇所における滞留防止策を講じた上で、柏井浄水場の配水残留塩素濃度を通常時よりも 0.05~0.1mg/L 低減する試験を行いました。試験期間中(約 2 週間)連続測定装置による残留塩素等の測定を行い、安全性を確認しました。

令和 4 年度は、試験未実施である最夏期データ等の取得のため、引き続き柏井浄水場及び園生給水場の配水区域を対象に、残留塩素低減化試験を行いました。

最夏期試験と冬期の試験結果から、夏期及び春秋期のシミュレーションを実施した結果、春秋期及び冬期において、0.10 mg/L 配水残留塩素管理目標値の低減が可能となりました。試験結果を基に、柏井浄水場の配水残留塩素管理目標値を表 1-2-1 のとおり、令和 5 年度の春秋期から設定変更しました。

表 1-2-1 柏井浄水場の配水残留塩素管理目標値

配水系統	時期	水温[°C]	配水残留塩素管理目標値[mg/L] (配水池出口)		
			変更前	変更後	増減
柏井浄水場 (東側)	冬期	15 未満	0.70	0.60	-0.10
	春秋期	15 以上 20 未満	0.80	0.70	-0.10
	夏期	20 以上 25 未満	0.80	0.80	0
	最夏期	25 以上	0.90	0.90	0
柏井浄水場 (西側)	冬期	15 未満	0.70	0.60	-0.10
	春秋期	15 以上 20 未満	0.80	0.70	-0.10
	夏期	20 以上 25 未満	0.80	0.80	0
	最夏期	25 以上	0.90	0.90	0

## ② 令和 5 年度の残留塩素低減化試験

令和 5 年度は、成田給水場の次亜塩注入設備更新工事完了に伴い、北総浄水場及び成田給水場の配水区域（図 1-2-2）を対象に、残留塩素低減化試験を行います。試験実施後、得られた結果から北総浄水場及び成田給水場の配水残留塩素管理目標値変更案を検討します。

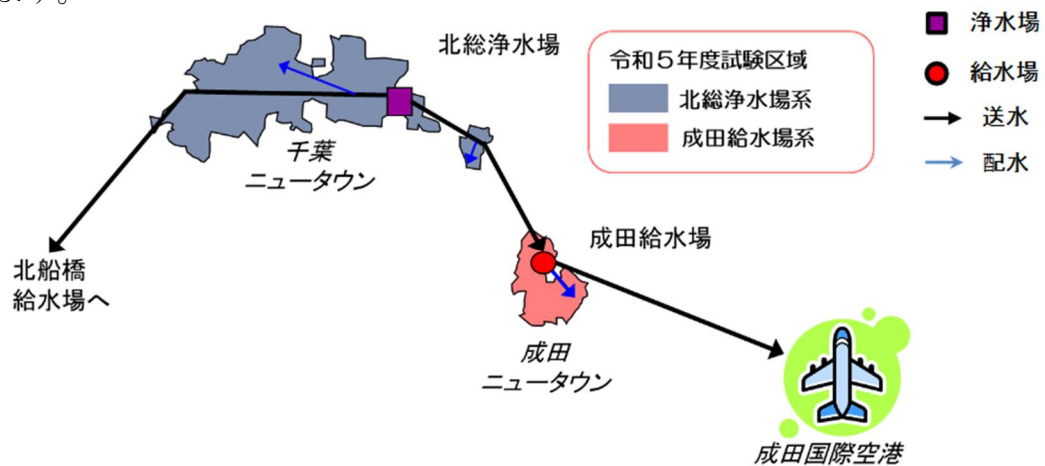


図 1-2-2 令和 5 年度残留塩素低減化試験区域



## 2 お客様との取組

「お客様との取組」では、安全でおいしい水道水を知っていただくとともに、安全でおいしい水づくりにお客様と一緒に取り組んでおります。

本懇話会では、安全でおいしい水道水を知っていただくための取組として、「水道出前講座」、「おいしい水検定」、ホームページ・広報紙等による PR の内容について報告するとともに、お客様と一緒に取り組むものとして「インターネットモニターアンケート」の結果についてご報告します。

### (1) 水道出前講座

#### ①「水道出前講座」の概要

水道出前講座は、お客様に水道水についてよく知っていただくため、給水区域内の小学校や自治会などを対象として、安全でおいしい水道水ができるまでの過程などを実験でわかりやすく紹介する取組です。



**開催は無料です!** **水道出前講座** を希望する学校・団体を募集します

安全でおいしい水道水のことを楽しく学んでいただく出前講座を行っています。

5月から7月は希望が集中するので申込みはお早めに

**【講座内容】** ○安全でおいしい水はどのようにできているのかな?(紙芝居)  
○浄水処理実験のデモンストレーション  
○水のおいしいクイズにチャレンジしよう! など

**90分程度**

**【実施期間】** 火曜日～金曜日(土・日・祝日及び月曜日は開催しておりません) 9時30分～17時

**【対象者】** 給水区域内の小学校(主に4年生向け)又は一般の団体(自治会など)

**【申込方法】** はがき又はFAXで、  
①団体名 ②団体住所又は連絡担当者住所 ③連絡担当者氏名 ④連絡先  
⑤開催希望日時(第3希望まで) ⑥実施場所 ⑦実施場所住所  
⑧参加人数(多い場合は1日2回開催可)  
をご記入の上、下記あてにお申し込みください。

**【留意事項】** ・室内の換気ができ、人と人の距離を保つことができる会場の確保をお願いします。  
・参加される方は手指消毒の基本的な感染症対策などにご協力をお願いします。  
・発熱等症状のある方は参加をご遠慮ください。

**【申込み・問合せ先】** 〒262-8512(郵便番号記入により住所省略可)  
千葉県企業局水道部計画課おいしい水づくり推進班  
TEL:043-211-8632 FAX:043-274-9804

詳細はこちら

千葉県営水道 出前講座  で検索

図 2-1-1 県水だより (令和 5 年 4 月 5 日号掲載記事)

#### ② 令和 4 年度の実施状況

令和 4 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をお願いした上で、年間を通して講座を実施しました (図 2-1-2)。

「小学生向けコース」を 40 回、「一般向けコース」を 11 回、計 51 回実施し、約 3,000 名のお客様に参加していただき(表 2-1-1)、ご好評いただいております(表 2-1-2)。



安全でおいしい水づくりの紹介



浄水処理実験

図 2-1-2 水道出前講座の様子

表 2-1-1 水道出前講座実施状況の推移

年度	小学校	一般	計	参加人数
H30	36 回	11 回	47 回	3,744 人
R1	30 回	7 回	37 回	2,523 人
R2 (9~12 月)	19 回	0 回	19 回	1,298 人
R3 (4~7.10~3 月)	36 回	1 回	37 回	2,021 人
R4	40 回	11 回	51 回	2,976 人
R5 (4~6 月)	13 回	1 回	14 回	972 人

表 2-1-2 令和 4 年度水道出前講座への感想(抜粋)

<b>小学生</b>
・水について、よくわかりました。これからは、ペットボトルの水より水道水の水をのもうと思います。
・なにも水について考えてもいなかったです。でもきょうみをもつことができ、大切につかおうとあらためてかんじました。あと「もっと水道水をのむ」を思おうと思います。
・社会のべん強よりくわしく水のことがしれてよかった。人がのんでる水がこんなにくろうして、人間がのめる水にしているのがすごい。
・水づくりはとても大へんなんだあと、思いました。水道をひねると、ふつうに水が出ると思いました。でも、ちがいました。そうぞうとちがったので、びっくりしました。
・水のことを知れてうれしかったです。お母さん、お父さんにも言いたいです。
<b>一般</b>
・外国旅行の時、じゃ口をひねると水がのめる日本のありがたさは実感していたが、今日の講座で安全、安心で水がのめることを再認識、再確認でき、日本は良い国だと思った。ありがとうございました。
・実際、目の前で見て、聞いて、非常にわかりやすかった。
・たいへん大がかりの実験装置を用意してくださり、また、スタッフの皆さんの熱演でとても楽しく聞かせて、見せていただきました。有難うございました。

令和 5 年度の実施状況については、6 月末時点で 14 回(小学校 13 回、一般 1 回)、参加人数は 972 人となっております(表 2-1-1)。令和 5 年度の申込状況については、既に実施済みのものを含め、29 回の申込を受け付けております。

今後も水道出前講座を実施していくことで、水道に対する理解を深めていただく機会を提供していきたいと考えております。



## (2) おいしい水検定

### ①「おいしい水検定」の概要

「安全・おいしい水プロジェクト 2021-2025」の取組の一つとして、県営水道の給水区域の方を対象に、水道水の理解を深めていただくことを目的として、インターネット上で安全でおいしい水道水全般に関する内容や県営水道の取組などについて出題し、解答いただくものです。


また、受検いただいた方には、得点を記載した認定証と折り畳みボトルとともに、解説を記載した解答集を送付することで、内容を復習できるようにしております。

### ②令和4年度の実施状況

県営水道で配布している広報紙「県水だより(9月号)」(図2-2-1)、ホームページ、メールマガジン及びツイッターでの募集に加え、水道出前講座での口頭での告知、水質検査体験参加者へのチラシ(図2-2-2)の配布等により募集を行いました。

#### 「おいしい水検定」を受けてみませんか？

インターネットで水道水についての検定を受けてみませんか？  
水道水への理解を深めていただく機会として企画しました。  
受検された方には認定証を進呈し、折りたたみボトルをプレゼントします！

【受検期間】令和4年12月14日(水)～令和5年1月13日(金)  
【対象者】給水区域内にお住まいで千葉県営水道をご利用の方  
【出題内容】水道水全般に関すること、千葉県営水道が取り組んでいる事業など  
【募集人数】500名程度  
【申込締切】令和4年10月31日(月)  
(応募者多数の場合、先着順とさせていただきます)  
【申込方法】千葉県営水道ホームページから応募してください  
千葉県営水道 おいしい水検定 で検索 または  でアクセス





図2-2-1 県水だより(令和4年9月号)

#### 「おいしい水検定」の受検者を募集しています！

無料

千葉県営水道では、皆様に安全でおいしい水道水を知っていただくため、インターネット上から水道水に関する問題に挑戦していただく「おいしい水検定」をはじめました。  
受検してくださった方には、認定証とボタリちゃんグッズ(折りたたみマイボトル)をプレゼントします！  
何点とれるか挑戦してみませんか？



【受検期間】令和4年12月14日(水)～令和5年1月13日(金)  
【対象者】給水区域内にお住まいで千葉県営水道をご利用の方  
【出題内容】水道水全般に関すること、県営水道が取り組んでいる事業など  
(4択問題 20～30問程度、小学生用もあります)  
【募集人数】500名程度  
【申込締切】令和4年10月31日(月)  
【申込方法】千葉県営水道ホームページから応募ください  
千葉県営水道 おいしい水検定 で検索 または QRコードからアクセス   
[https://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/keikaku/oishii2/kentel\\_bosyuu.html](https://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/keikaku/oishii2/kentel_bosyuu.html)



問い合わせ先  
千葉県企業局水道部計画課  
おいしい水づくり推進班  
電話：043-211-8632  
Mail: oishii-w@mz.pref.chiba.lg.jp

図2-2-2 水質検査体験参加者へのチラシ

その結果、515名の方からご応募いただき、うち県営水道供給区域外の方を除いた509名を対象として実施し、446名の方に受検いただきました(表2-2-1)。

また、本プロジェクトにおける取組の一つである「水道出前講座」を受講した小学校等5校より、授業で取り上げたいという問合せがあったことから、団体での申込みも受け付けました。

表 2-2-1 令和 4 年度おいしい水検定実施状況

募集人数	約 500 名
募集期間	令和 4 年 8 月 25 日～10 月 31 日
広報手段	県水だより、ホームページ等
応募方法	インターネット
受検期間	令和 4 年 12 月 14 日～令和 5 年 1 月 13 日
対象者数	509 名(個人申込:205 名、団体申込:304 名)
受検方法	インターネット
受検者数	446 名(回答率 88%)

### ③出題形式

受検フォームは小学生用と一般用の 2 種類用意しました。問題数や出題範囲は表 2-2-2 のとおりとし、主にオフィシャルサイトに掲載されている内容としました。

表 2-2-2 令和 4 年度おいしい水検定出題形式

	出題形式	主な出題範囲
小学生用	四肢択一式 20 問	ポタリちゃんの大冒険 (広報冊子・おいしい水づくりオフィシャルサイトに掲載) 小学生 4 年生の学習内容
一般用	四肢択一式 25 問 (小学生用+5 問)	小学生用+5 問 お客様に知っていただきたい内容(貯水槽の管理、水道管の更新、災害への備え、再生エネルギーの活用、硬度)

### ④ 受検結果

懇話会メンバーからの意見を参考に、ヒントの追加や、選択肢の工夫により解きやすくしたこと、小学生用については、小学生の学習内容から出題したことなどにより、受検者の得点については令和 3 年度より大幅に上昇し、一般用の平均が 94.6 点、小学生用では 73.0 点となりました(表 2-2-3)(図 2-2-3)。

表 2-2-3 受検者の得点

	一般用		小学生用	
	R4	【参考】R3	R4	【参考】R3
平均点(点)	94.6	80.4	73.0	52.3
最高点(点)	100	100	100	95
最低点(点)	72	33	5	5
受検者数(人)	135	106	312	109

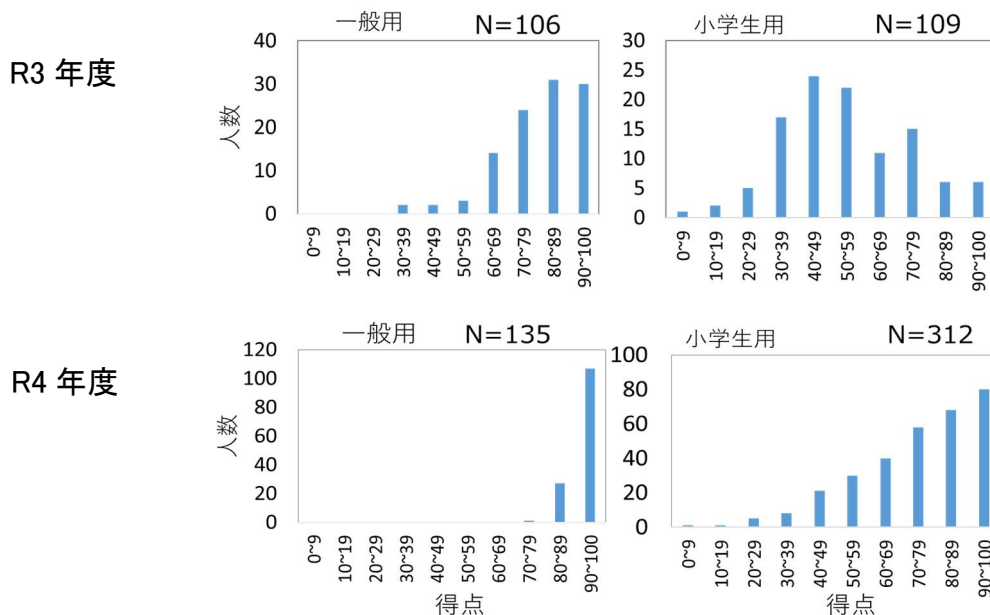


図 2-2-3 得点分布(上段令和 3 年度、下段令和 4 年度)

### ⑤ 解答内容について

正答率の高いものについて、表 2-2-4 に示しました。

一般用は全体的に正答率が高く、「県営水道が誕生するきっかけ」や「水の循環」に関する問題等 6 問で正答率が 100%となりました(図 2-2-4)。

小学生用の正答率の上位は、「マスコットキャラクター名」に次いで、「ダム役割」、「水の循環」に関する問題となりました。

「ダム役割」や「水の循環」に関しては、小学生の学習内容から出題したものであり、小学生の理解度が高いことが分かりました。

次に、正答率の低かったものについては表 2-2-5 に示しました。

一般用で比較的正答率が低かった問題は、一般用のみに出題した「硬度」及び「水道管の更新」に関する問題でした。

硬度はお客様からの問い合わせが多いこと、水道管に関しては、当局の管路の更新等について知っていただき、安心していただくための項目であることから、今後も PR を継続していきます。

小学生用では、「キャッチフレーズ」、「水分補給のタイミング」、「水道施設の名称(取水場)」に関する問題の正答率が低い結果となりました。

このうち、「水分補給のタイミング」に関する問題は、正しくないものを選ばせる問題ですが、これらの問題は正答率が低い傾向(55~66%)がありました(図 2-2-5)。

「水道施設の名称(取水場)」については、32%が「浄水場」を誤って選択していました。

「キャッチフレーズ」については、小学生用、一般用ともに比較的低い正答率となっておりました。今後もホームページや配付物等でのPRを行ってまいります。

表 2-2-4 正答率上位の問題

一般用	正答率	小学生用	正答率
県営水道が誕生するきっかけ	100%	マスコットキャラクター名	100%
水の循環	100%	ダム役割	94%
ダム役割	100%	水の循環	91%
浄水汚泥の再利用	100%		
塩素による消毒	100%		
浄水場の24時間運転	100%		

表 2-2-5 正答率下位の問題

一般用	正答率	小学生用	正答率
硬度	75%	キャッチフレーズ	46%
水道管の更新	77%	水分補給のタイミング	53%
キャッチフレーズ	87%	水道施設の名称(取水場)	53%

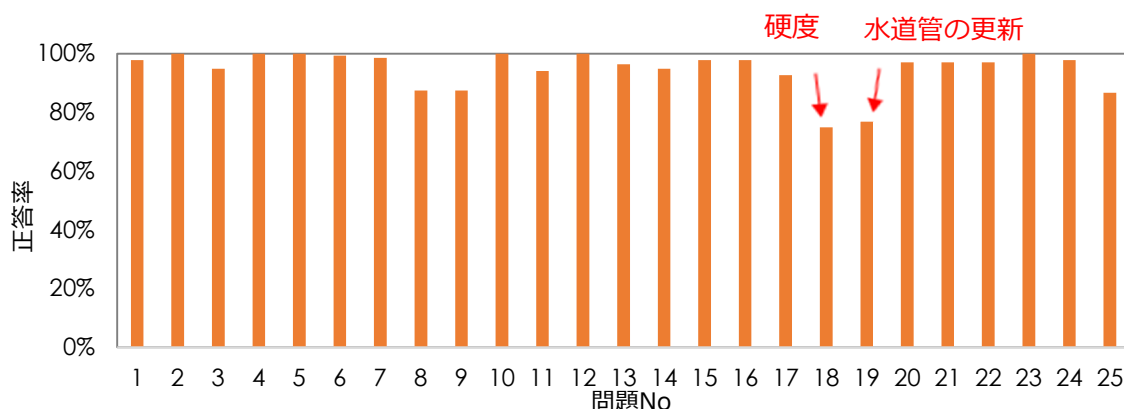


図 2-2-4 一般の正答率

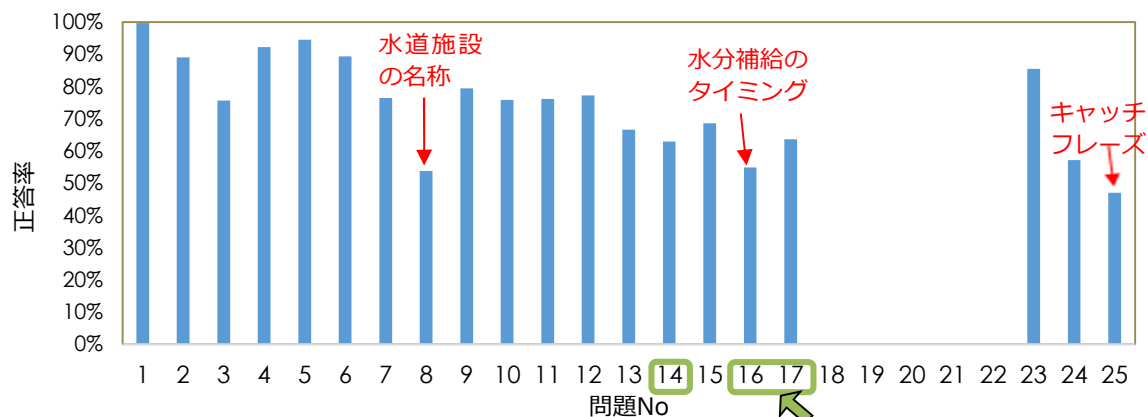


図 2-2-5 小学生の正答率

正しくないものを選びさせる問題

ここで、小学生の正答率について、個人申込と小学校 5 校(団体 A~E)の結果をグラフで示します(図 2-2-6)。

個人申込の正答率は、団体申込と比較して全体的に正答率が高く、先述した「正しくないものを選ばせる問題」(問 14、16、17)での正答率の低下の傾向が見られませんでした。これは、個人で受検した方は、時間の制限なく回答できたためではないかと考えられました。

また、特徴的な事柄として、団体Eのみ、問 13 の「水質検査項目数」の正答率が低い結果となりました。これは、団体Eが「水道出前講座」を受講しておらず、講座のクイズコーナーで出題する水質検査項目数についての認識がなかったことが原因と考えられました。

水質検査項目数を問う問題については昨年度に引き続き出題しましたが、一般正答率は昨年度の 56%から 96%に上昇し、小学生の正答率は 39%から 67%に上昇しました。この問題は、昨年度から問題文等の変更をしていないことから、ヒントを追加したためと考えられます。

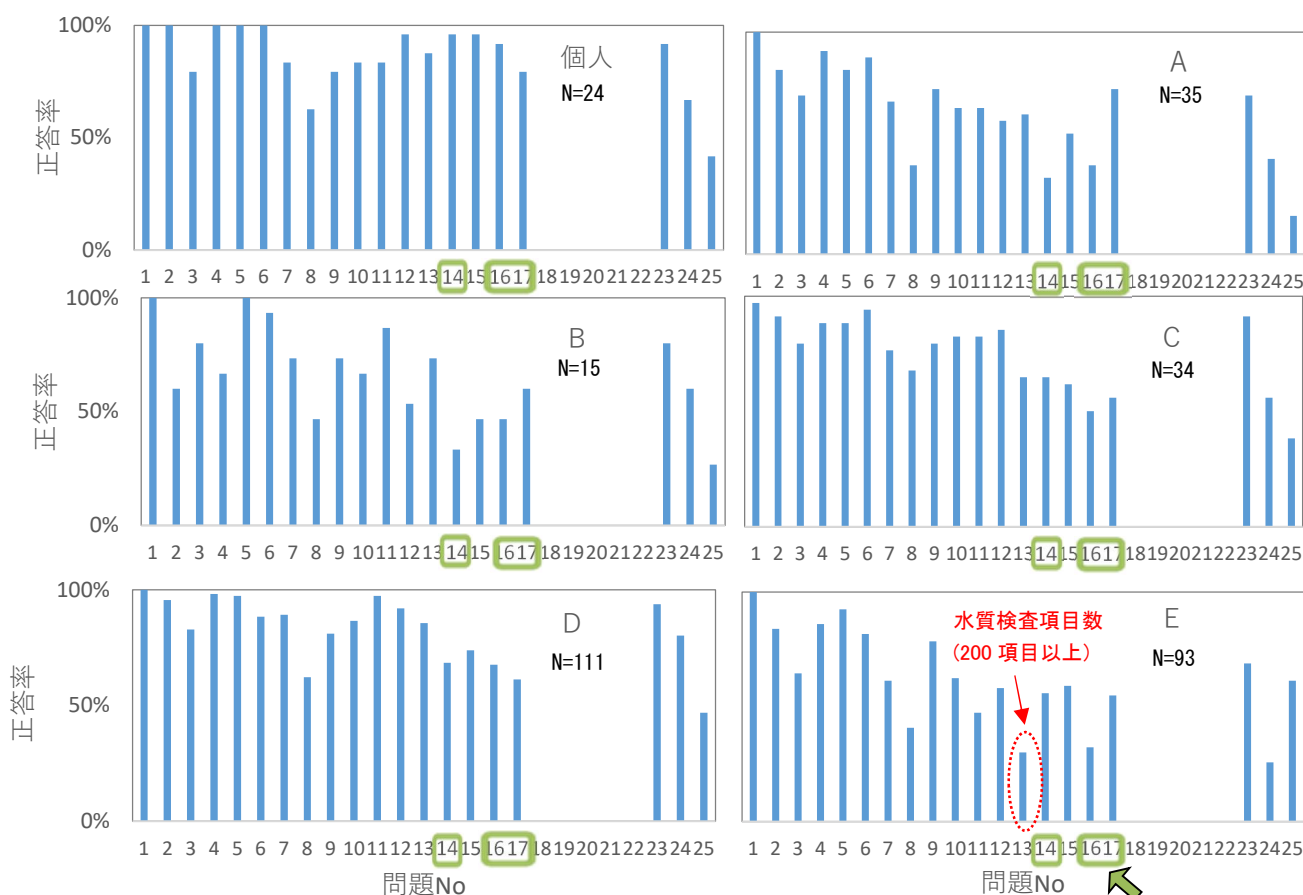


図 2-2-6 小学生の正答率(団体毎)

正しくないものを選ばせる問題

## ⑥ 今後について

令和 4 年度はヒントの追加により正答率が大幅に上昇したと考えられたことから、今後もヒントのリンクを貼ることにより理解の向上に努めたいと考えております。

また、小学校の聞き取りにより、検定の所要時間が 10～20 分であったこと、懇話会メンバーが受検した際の所要時間が 10 分程度であったとのことから、令和 5 年度は、所要時間（10～20 分程度）を記載して募集を行います。

一般用は高得点の方が多かった一方で、小学生用は一般用と比較して得点が低くなりました。実施した小学校からは、「問題文が長く難しかった」という声があったことから、今後も小学生がより取り組みやすくなるよう改善を図ります。具体的には、小学生が授業中に実施することも考慮し、問題文を簡潔にするとともに、懇話会メンバーの意見を参考に、選択肢を 4 つから 3 つにする等の改善を行う予定です。

### 【参考】参加小学校よりいただいた感想

- ・水道教室・水検定と、子どもたちが楽しめるようにいろいろと配慮してくださり、ありがとうございました。ポタリちゃんグッズ、喜んでいました！！
- ・社会科の学習で、水の勉強をしていたのですが、難しい問題で、悩んでいました。ですが、動画や解説を見ながら楽しく解くことができました。参加賞もごうかで、喜んでいました。ありがとうございました。
- ・問題文が長く、内容を理解するのがやや難しかったようです。水の学習の復習になりました。認定証や記念品ありがとうございました。
- ・子どもたちもとても楽しそうに問題に取り組んでいました。認定証や折りたたみボトルも嬉しかったようです。解答ができていなかった児童の確認等、お手数をおかけして申し訳ありませんでした。丁寧な対応、ありがとうございました。
- ・浄水場の見学が、コロナのためにできませんでしたので有難かったです。グッズはもちろんのこと、採点一人ひとりへの解答や認定証など、子供たちはとても喜んでいました。水への意識が上がったことと思います。



### (3) ホームページ・広報紙等による PR

#### ① オフィシャルサイト

おいしい水づくりオフィシャルサイトは、当局のおいしい水づくりへの取組や水道水に関する情報を発信するため、平成 19 年度に開設し、随時更新を行っています。

令和 4 年度も、プレゼント応募企画がある「水のおいしいクイズ」を毎月更新し、水質検査体験の募集案内等を掲載しました。更新時にはメールマガジンやポタリちゃんの Twitter により更新情報を発信しました。

令和 5 年 5 月には、オフィシャルサイトに静止画で掲載している、県営水道のマスコットキャラクター「ポタリちゃん」が、県営水道の歴史を学ぶため、タイムマシンで大冒険に出かける「ポタリちゃんの大冒険～おいしい水のルーツ編～」の動画を新たに制作し、千葉県動画を紹介する「ちばコレ channel」内に掲載しました(図 2-3-1)。なお、オフィシャルサイトからも「ちばコレ channel」にアクセスできるようリンクを作成しております(図 2-3-2)。



図 2-3-1 ちばコレ channel  
(ポタリちゃんの大冒険)



図 2-3-2 オフィシャルサイトからのリンク

オフィシャルサイトの年度別アクセス件数及び月別アクセス件数は、図 2-3-3 及び図 2-3-4 のとおりです。小学校でタブレット端末が普及したことなどから、近年はアクセス件数が多くなっていましたが、令和 4 年度は若干減少しました。

このアクセス件数の減少は、主に「ポタリちゃんの大冒険」（話を進める度にクリックが必要(計 71 ページ))に起因していることから、「ポタリちゃんの大冒険～おいしい水づくり編～」の動画（1 クリックで閲覧が可能）を掲載したことによるものと考えられます。

また、月毎のアクセス件数(図 2-3-4)から、小学校で水の授業を行うことが多い 6～7 月のアクセス件数が大きく減少していることから、小学校で動画を閲覧していただいているのではないかと考えられます。この動画閲覧数は、令和 4 年 5 月に掲載されてから 1 年間で、3,564 回となっており、多くの方に閲覧していただいております。

今後も、水道水に関する理解の向上を目指し、ホームページをはじめ様々な媒体を活用することで、おいしい水づくりの取組等の PR を行ってまいります。

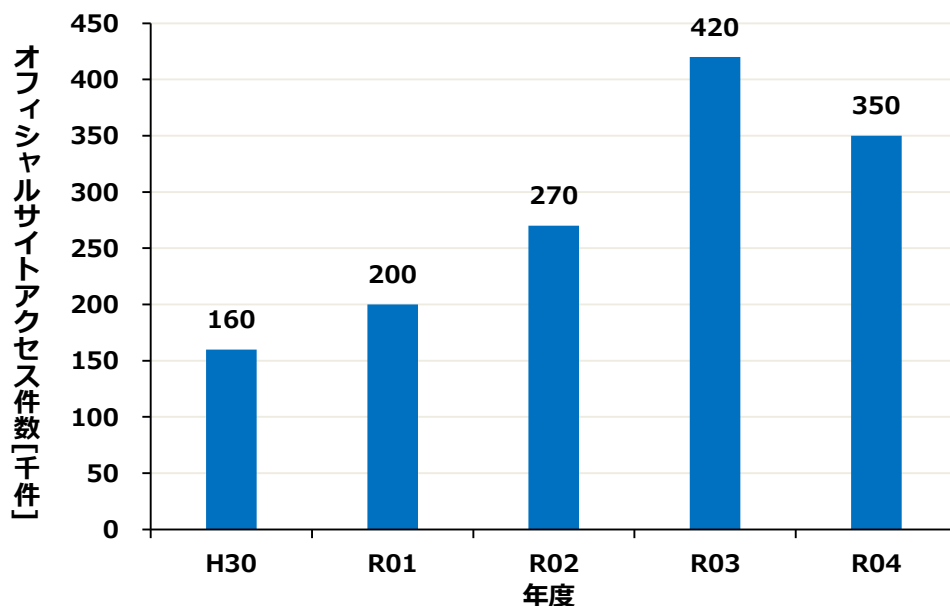


図 2-3-3 おいしい水づくりオフィシャルサイト年度別アクセス件数

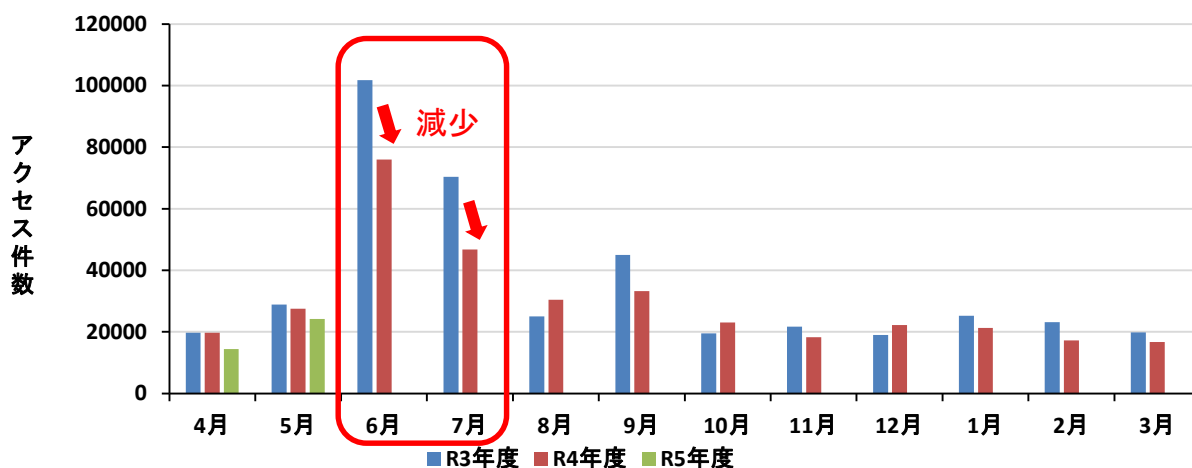


図 2-3-4 おいしい水づくりオフィシャルサイト月別アクセス件数

## ② Twitter

令和4年度は、先述の「ポタリちゃんの大冒険～おいしい水づくり編～」の動画のホームページへの掲載や、「水のおいしいクイズ」、「おいしい水検定」の募集等のイベントに併せ、Twitterで情報を発信しました(図2-3-5)。



図2-3-5 Twitterでの発信内容(例)

## (4) インターネットモニターアンケート

### ①アンケート項目

県営水道では、お客様の意識を把握し、お客様の声を反映させた事業を展開するため、インターネットモニターアンケート(年 4 回実施、給水区域内にお住まいの方 600 名を対象に毎年度募集)を行っています。その項目は表 2-4-1 のとおりです。

表 2-4-1 アンケート項目

質 問 事 項	
お客様の居住状況について	現在の住所に何年住んでいるか
	以前の居住地
水道水を飲んでいるか	水道水を飲んでいるか
	水道水の飲み方について
飲み水としての満足度	飲み水としての満足度について
	水道水について飲み水として満足と思う理由
	水道水について飲み水として不満に思う理由
水道水のおいしさ	水道水のおいしさについて
	水道水をおいしくないと感じる理由
	塩素のにおいを感じるか
水道水の安全性	水道水の安全性について
	水道水の安全性に不安がある理由
塩素消毒の必要性	塩素消毒の必要性の周知度
	更なる残留塩素濃度の低減化について
受水槽以下装置の管理	受水槽以下装置の管理責任の周知度
	受水槽内の清掃、水質検査などの周知度
	受水槽内の清掃、水質検査などの必要性
「安全・おいしい水プロジェクト 2021-2025」	「安全・おいしい水プロジェクト 2021-2025」の周知度について
	「安全・おいしい水プロジェクト 2021-2025」を知った契機
	「安全・おいしい水プロジェクト 2021-2025」の周知方法について
	おいしさに関する水質目標の周知度について
	おいしい水づくりで力を入れてほしい取り組み
「おいしい水づくり」オフィシャルサイト	オフィシャルサイトで興味をひいた情報
	「おいしい水づくり」の取組のわかりやすさ
	オフィシャルサイトによる PR について
	オフィシャルサイトに掲載してほしい内容

毎年「飲み水としての満足度」、「水道水のおいしさ」、「水道水の安全性」などについて質問しています。

## ②令和4年度までのアンケート結果分析

インターネットモニターアンケートの「飲み水としての満足度」、「水道水のおいしさ」、「水道水の安全性」、「塩素のにおいを感じるか」の調査結果は以下図 2-4-1～図 2-4-4 の通りです。

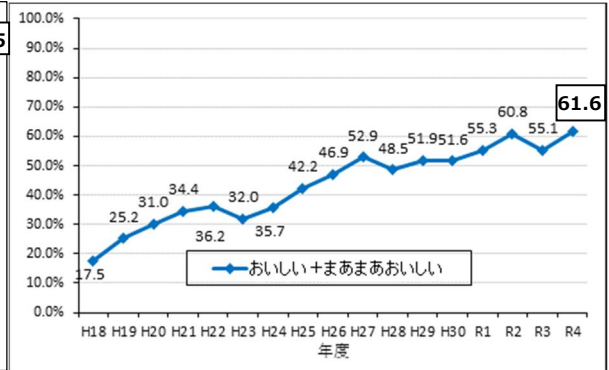
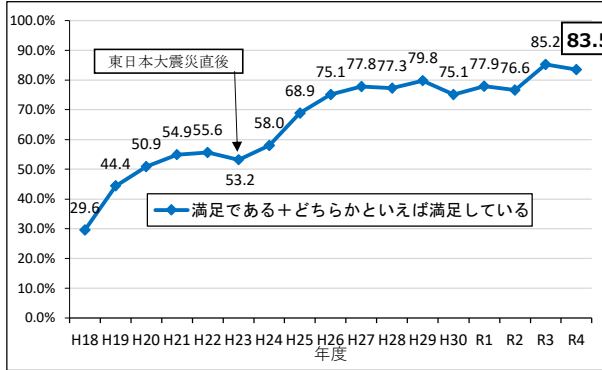


図 2-4-1 飲み水としての満足度

図 2-4-2 水道水のおいしさ

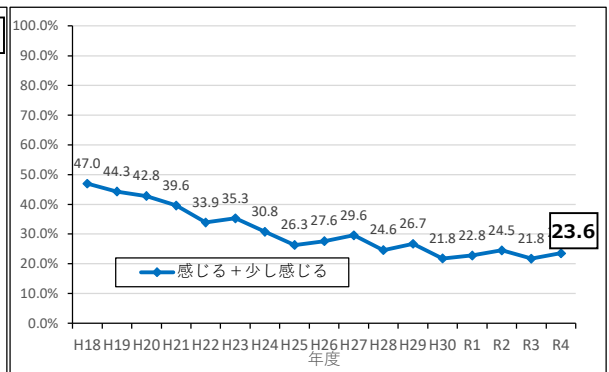
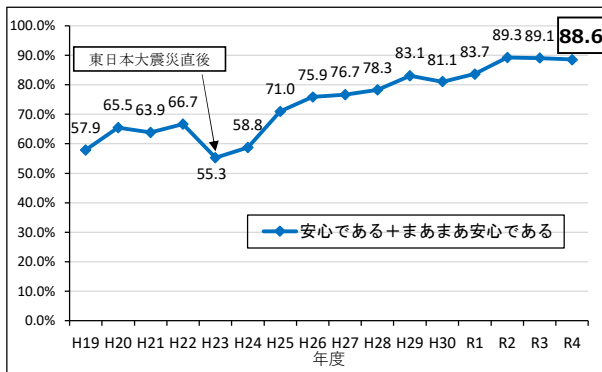


図 2-4-3 水道水の安全性

図 2-4-4 塩素のにおいを感じるか

「塩素のにおいを感じるか」についての評価は、あまり変化がない状況となっておりますが、令和4年度の「飲み水としての満足度」は83.5%と現プロジェクトのお客様評価による目標である80%(表 2-4-2)を2年連続で超える結果となり、「水道水の安全性」は88.6%と引き続き高い評価をいただきました。また「水道水のおいしさ」についての評価も61.6%とこれまでで最も高い評価をいただきました。

これは、これまで当局で実施してきた、技術的な取組に加え、お客様に水道水に対する理解を深めていただくために実施してきたPRの効果と捉え、今後もこれらの取組を確実に実施することで、「飲み水としての満足度」80%以上を維持できるよう努めてまいります。

表 2-4-2 お客様評価による目標

観点	項目	目標
お客様	飲み水としての満足度	80%以上

### 3 その他

安全でおいしい水をお届けするための県営水道の取組を、ウィークリー千葉県の動画「おいしさ磨く千葉の水 ～千葉県営水道～」を用いて紹介します（図 3-1-1）。



図 3-1-1 ウィークリー千葉県（令和 5 年 6 月 3 日放送分）